KAINOS
KAINOS LABORATORIES,INC.

決算報告会

2019年10月31日

株式会社カイノス
代表取締役社長
上地　史朗

KAINOS
KAINOS LABORATORIES,INC.

2019年度 情報開示

1. 2019年 3月期 決算短信（非連結） （2019年 5月 8日）
2. 第三者割当による自己株式の処分及びその他の関係会社の異動
   並びに主要株主の異動に関するお知らせ （2019年 5月13日）
3. 役員の異動に関するお知らせ （2019年 5月27日）
4. 第三者割当による自己株式の処分完了に関するお知らせ
   （2019年 5月29日）
5. コーポレート・ガバナンスに関する報告書 （2019年 6月21日）
6. 有価証券報告書 （2019年 6月21日）
7. 内部統制報告書 （2019年 6月21日）
8. 臨時報告書 （2019年 6月21日）
9. 2020年3月期第１四半期決算短信 （2019年 7月25日）
10. 2020年第１四半期報告書 （2019年 8月 2日）
11. 2020年3月期第２四半期決算短信 （2019年10月25日）

KAINOS
KAINOS LABORATORIES,INC.

2019年度 情報開示

2019 年5月29 日

各 位

東京都文京区本郷二丁目 38 番 18 号
株　式　会　社　カ　イ　ノ　ス
代表取締役社長　　上 地　史 朗
（コード:4556）
問　合　せ　先
責 任 役 職 者　　取締役管理本部長
氏　　名　　林　　司
電　話　番　号　　(03)3816-4123

第三者割当による自己株式の処分完了に関するお知らせ

当社は、2019 年5月 13 日開催の取締役会において決議し、同日公表しました「第三者割当による自己株式の処分及びその他の関係会社の異動並びに主要株主の異動に関するお知らせ」でお知らせしたと おり、2019 年5月 29 日に、当社が旭化成ファーマ株式会社（以下、「旭化成ファーマ」といいます。）を割当先とした第三者割当による自己株式の処分に関する払込手続きが完了いたしましたので、下記の 通りお知らせいたします。

KAINOS
KAINOS LABORATORIES,INC.

2019年度 情報開示

第三者割当による自己株式の処分完了に関するお知らせ

（情報開示日：2019年 5月29日）

当社による旭化成ファーマに対する第三者割当による自己株式の処分の概要

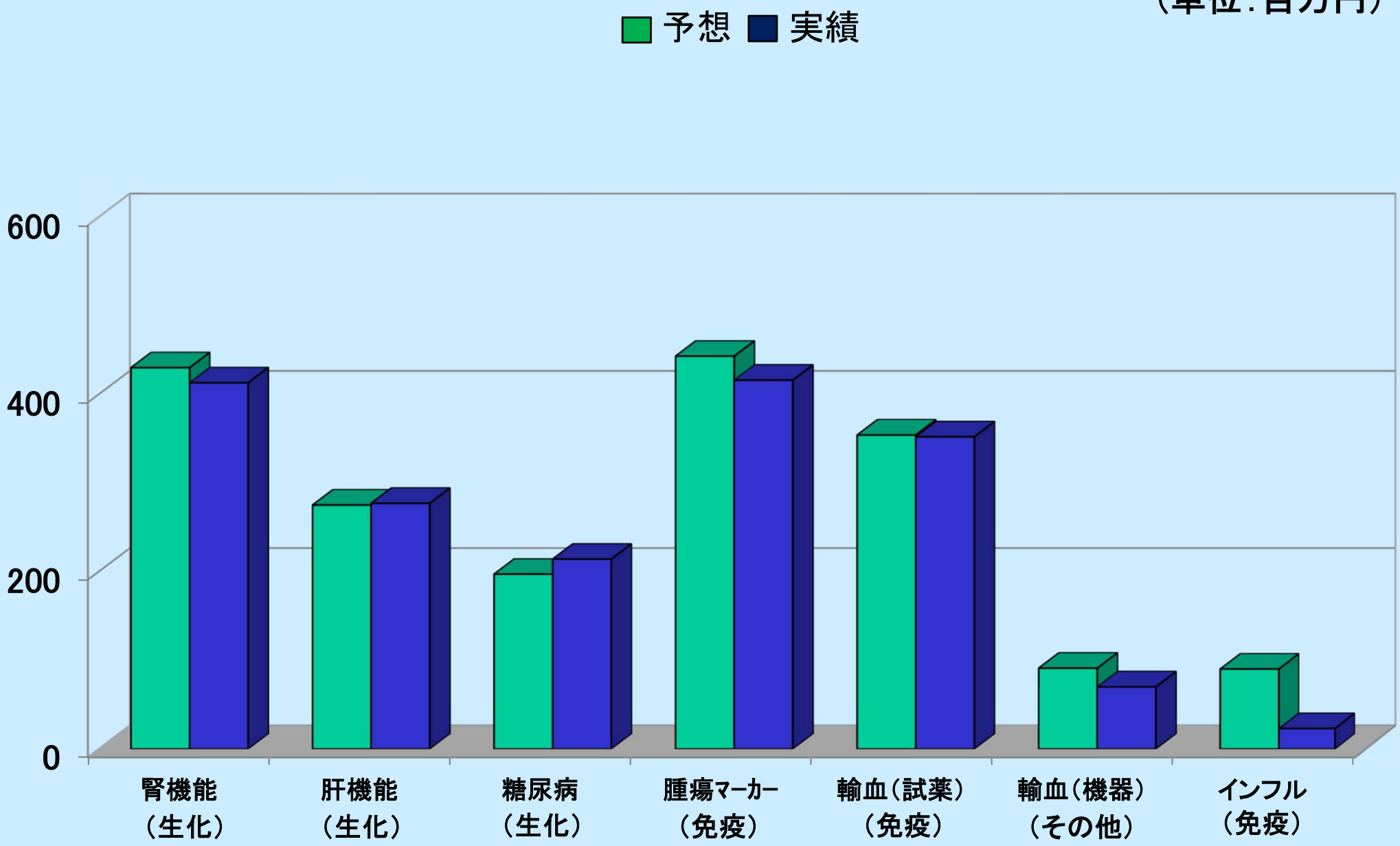
(1)	処 分 期 日	2019 年 5 月29 日
(2)	処 分 株 式 数	普通株式 490,000 株
(3)	処 分 価 額	1株につき 888 円
(4)	調 達 資 金 の 額	435,120,000 円
(5)	処 分 方 法 （ 処 分 予 定 先 ）	第三者割当の方法による （旭化成ファーマ株式会社）
(6)	処分後の自己株式数	101,656 株

KAINOS
KAINOS LABORATORIES,INC.

2019年度上期決算

売上高（主要検査分野別）

（単位：百万円）



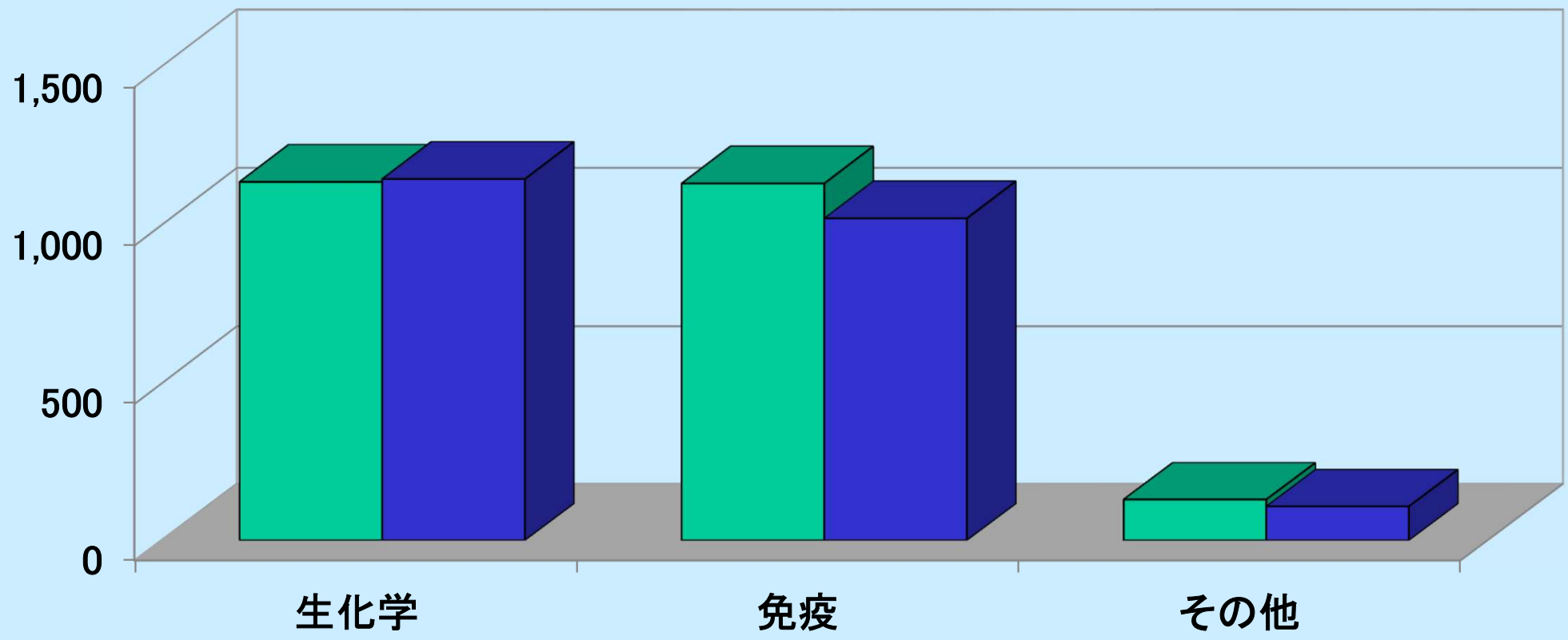
KAINOS
KAINOS LABORATORIES,INC.

2019年度上期決算

売上高（検査分野別）

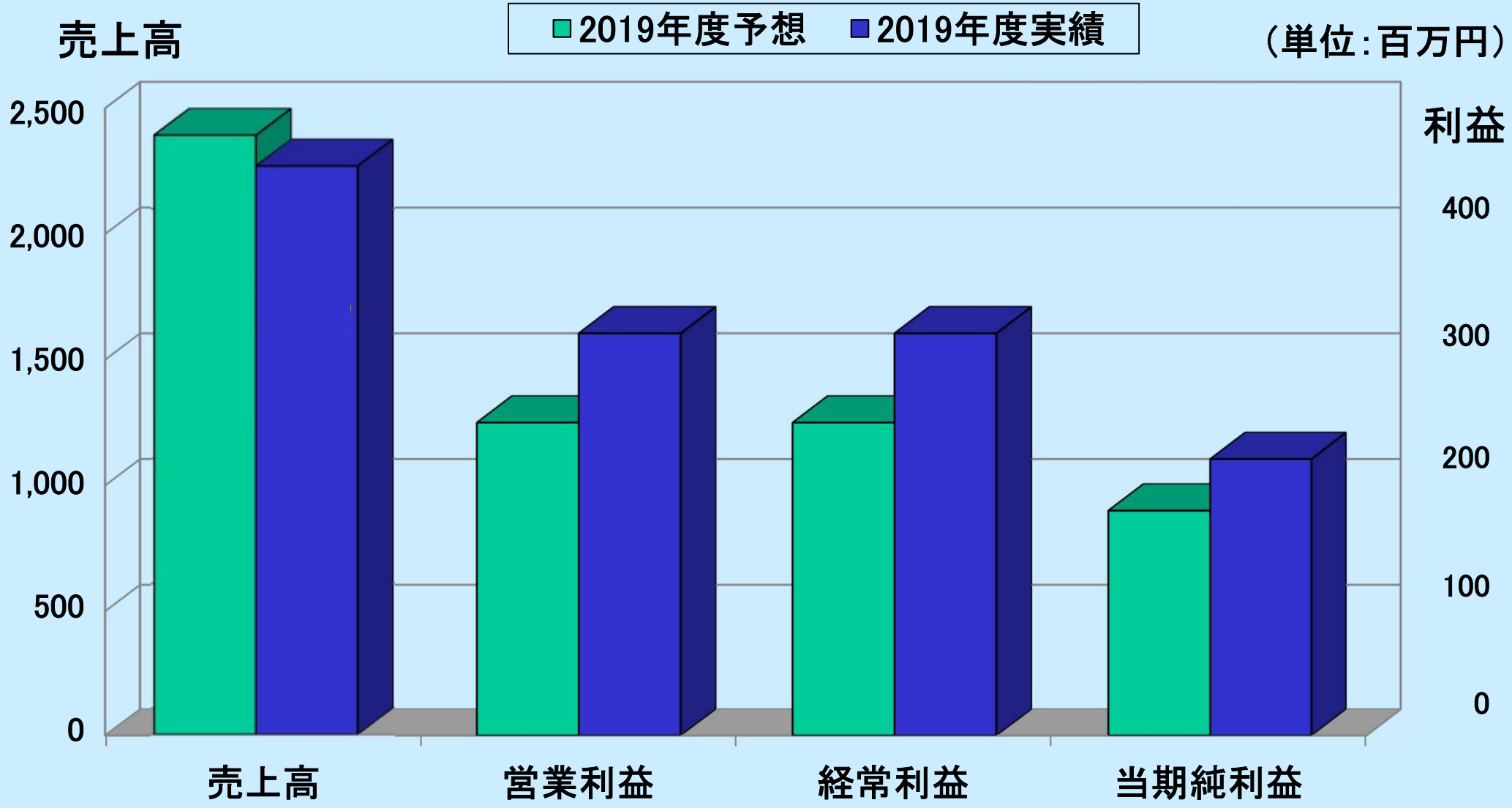
（単位：百万円）

予　　想	：2，400
実　　績	：2，277



KAINOS
KAINOS LABORATORIES,INC.

2019年度 上期決算



KAINOS
KAINOS LABORATORIES,INC.

2019年度 上期決算

（単位：百万円）

		2019年度 上期 予想	2019年度 上期 実績	増減額	増減率（%）
売上高	製品	1,940（80.8%）	1,882（82.7%）	▲58	▲2.9
	商品	460（19.2%）	394（17.3%）	▲66	▲14.3
	計	2,400（100.0%）	2,277（100.0%）	▲123	▲5.1
営業利益		250	321	71	28.4
経常利益		250	321	71	28.4
当期純利益		180	221	41	22.8

KAINOS
KAINOS LABORATORIES,INC.

2019年度 上期決算

（単位：百万円）

		2018年度 上期 実績	2019年度 上期 実績	増減額	増減率（%）
売上高	製品	1,663（73.8%）	1,882（82.7%）	219	13.2
	商品	591（26.2%）	394（17.3%）	▲197	▲33.3
	計	2,254（100.0%）	2,277（100.0%）	22	1.0
営業利益		307	321	14	4.7
経常利益		324	321	▲3	▲1.1
当期純利益		219	221	1	0.7

注：第1四半期決算では、前年度在庫及び機器在庫の各評価替えに伴い約8千万円の利益減がありました。

KAINOS
KAINOS LABORATORIES,INC.

2019年度の課題と対策（上期結果）

1. 輸血項目の拡大

1）機器拡販

・機器使用施設：400施設へ設置

⇒既存270施設＋新規17施設設置（合計 287施設）

・学会での展示、ユーザーデモの実施

⇒ 輸血細胞治療学会にて展示

⇒ 施設でデモの実施

・Eflexis中心に総合提案

⇒ 施設状況別に運用提案実施

KAINOS
KAINOS LABORATORIES,INC.

2019年度の課題と対策（上期結果）

1．輸血項目の拡大

2）顧客満足度の向上

・サーベイ実施

⇒11月実施予定（参加265施設）

・学会でのセミナー実施

⇒5月輸血細胞治療学会にてランチョンセミナー

テーマ「輸血に影響を与える抗CD38」

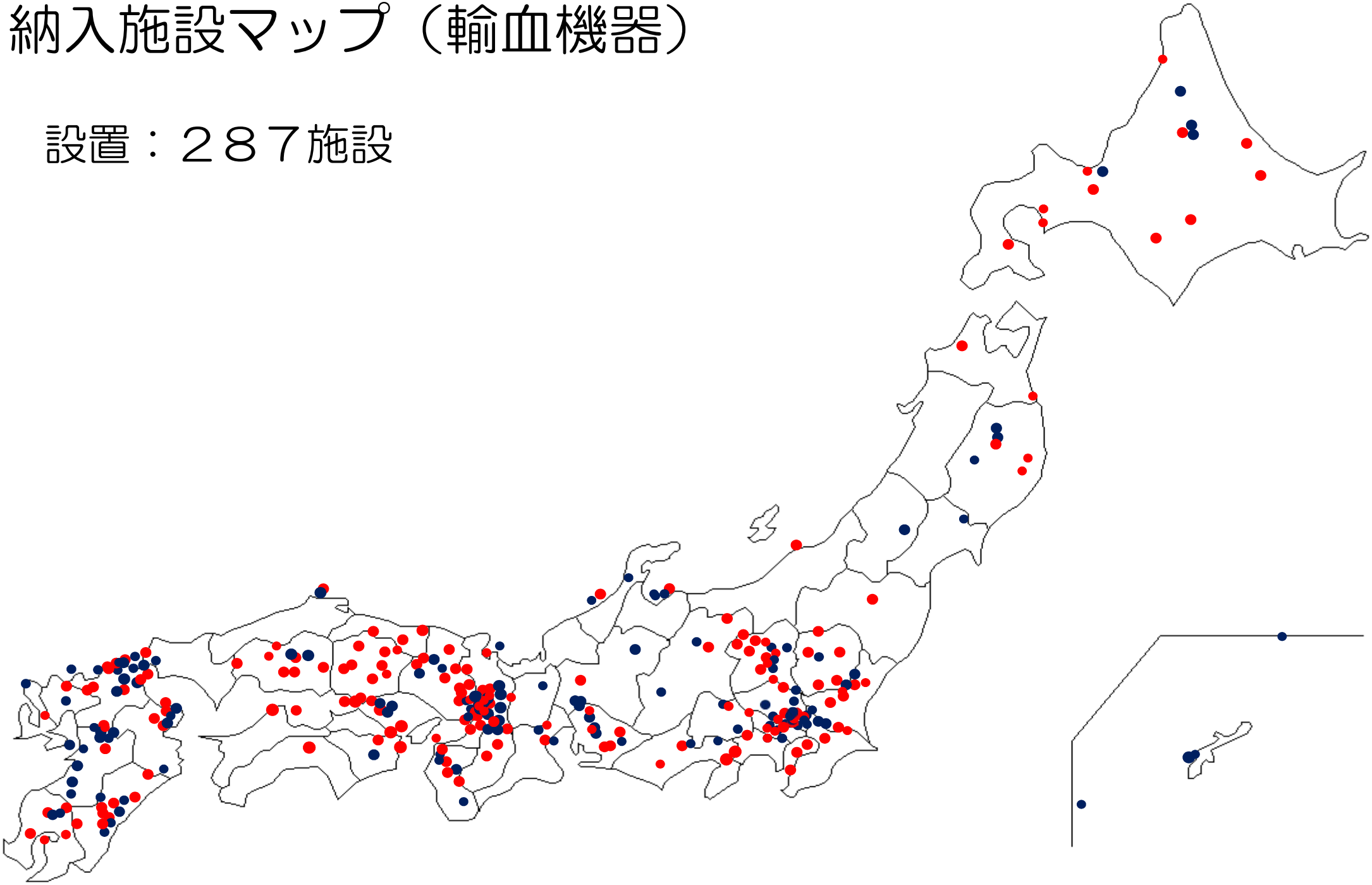
・学術資料の定期的配布

⇒Bloodニュース　1回発行

KAINOS

納入施設マップ（輸血機器）

設置：２８７施設



KAINOS
KAINOS LABORATORIES,INC.

2019年度の課題と対策（上期結果）

2. 生化学試薬

1）重点項目シェアUP（CRE、UN、UA、IP、Ca、Mg、GL、TP、ALB）

・液状キャリブレーターの上市（顧客満足度向上）

⇒リキッドキャリブレーター10月上市

国内初の液状・冷蔵マルチstd

⇒変動値設定（ISOへの配慮）、

項目別に桁数見直し

KAINOS
KAINOS LABORATORIES,INC.

2019年度の課題と対策（下期課題）

1. 輸血項目の拡大

1）機器拡販

・機器使用施設：400施設へ設置
・学会での展示、ユーザーデモの実施
・Eflexis中心に総合提案

2）顧客満足度の向上

・サーベイ実施
・技師会等での勉強会実施
・学術研修会実施
・学術資料の定期的配布

KAINOS
KAINOS LABORATORIES,INC.

2019年度の課題と対策（下期課題）

2. 生化学試薬

1）重点項目シェアUP（CRE、UN、UA、IP、Ca、Mg、GL、TP、ALB）

・リキッドキャリブレーターの活用による重点拡販

2,000施設 （現在1,785施設）

1,230M￥ （2018年度 1,070M￥）

・CREⅣ（トップ性能）の拡販

2）カルニチン

・大手検査Cへの拡販協力（勉強会、販促資料提供）

・中小検査Cでの自検化

・学会でのセミナー実施（11月検査医学会予定）

・製薬メーカーとの協調

KAINOS
KAINOS LABORATORIES,INC.

トピックス

新製品のご紹介

・血清マルチキャリブレーター

・クレアチニン測定試薬

リキッドキャリブレーター「カイノス」

2019年10月1日上市

特徴

- ●ヒト血清ベース
- ●凍結融解が不要な**液状冷蔵品**
- ●**9項目**を1つの標準液で管理

・包装　　：　3 mL× 4本

・貯蔵方法　：　2～8℃保存

・有効期間　：　12ヵ月
(開封後1ヵ月)

血清マルチキャリブレーターの比較

	剤型	項目数	固定値 or 変動値 (項目名)
カイノス 血清キャリブレーター「マルチ9」	液状 凍結品	9	固定値 (CRE, UN, UA, GLU, IP, Ca, Mg, TP, ALB)
カイノス リキッドキャリブレーター 「カイノス」	液状 凍結品	7	固定値 (CRE, UN, UA, GLU, IP, Ca, Mg)
	剤型	項目数	固定値 or 変動値 (項目名)
リキッドキャリブレーター 「カイノス」	液状 冷蔵品	9	変動値 (CRE, UN, UA, GLU, IP, Ca, Mg, TP, ALB)

- 血清マルチキャリブレーターで初の液状冷蔵品
  ⇒ 顧客満足度の向上
- 表示値：固定値から変動値へ
  ⇒ 表示桁数を増やして測定精度の向上へ

弊社の血清マルチキャリブレーター

製品名	剤型	表示値	項目数
血清キャリブレーター「マルチ９」	液状 凍結品	固定値	9
NEW リキッドキャリブレーター「カイノス」	液状 冷蔵品	変動値	9

試薬9項目（CRE, UN, UA, GLU, IP, Ca, Mg, TP, ALB）の
拡販ツールとして各種血清マルチキャリブレーターを活用

血液・尿検査用クレアチニンキット

アクアオート　カイノス　CRE-Ⅳ試薬

2019年10月1日上市

特徴

- **基準物質 (JCCRM521) にトレーサブル**
- **低値の希釈直線性が良好**

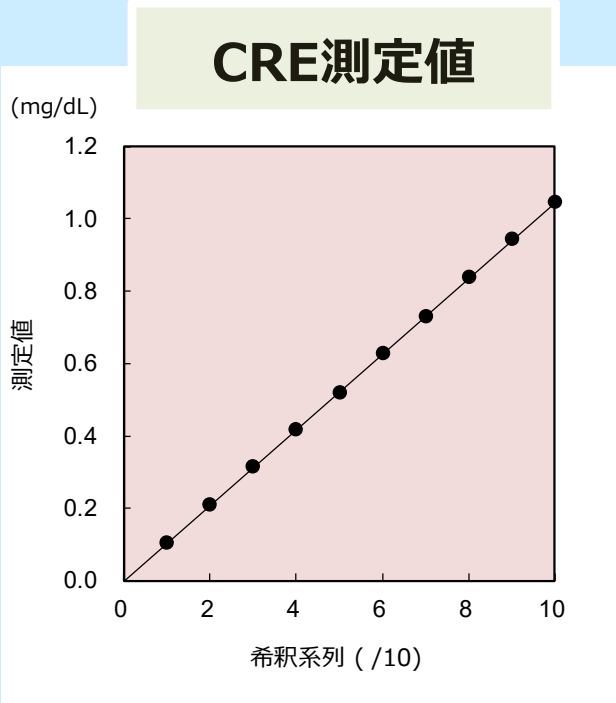
リキッドキャリブレーターとの併用で
血清CRE値のさらなる精度向上に貢献

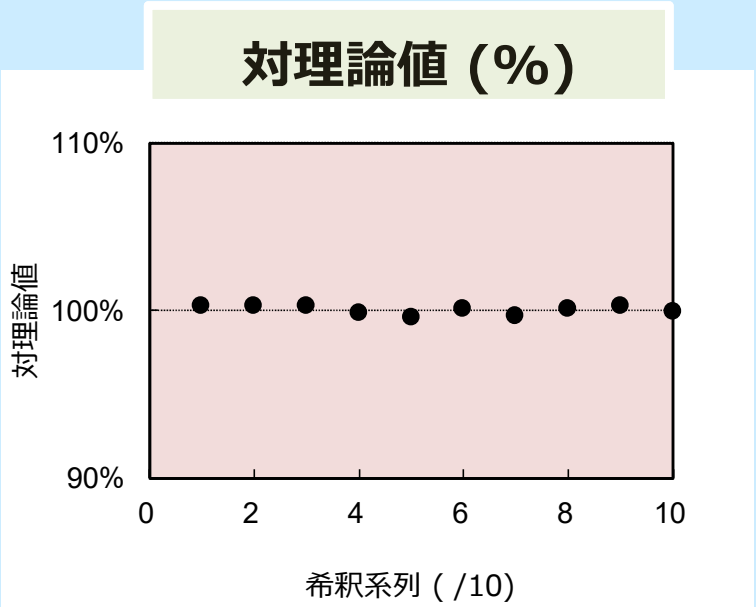
基準物質のCRE測定値

【較正用基準物質：JCCRM521(ReCCS）】

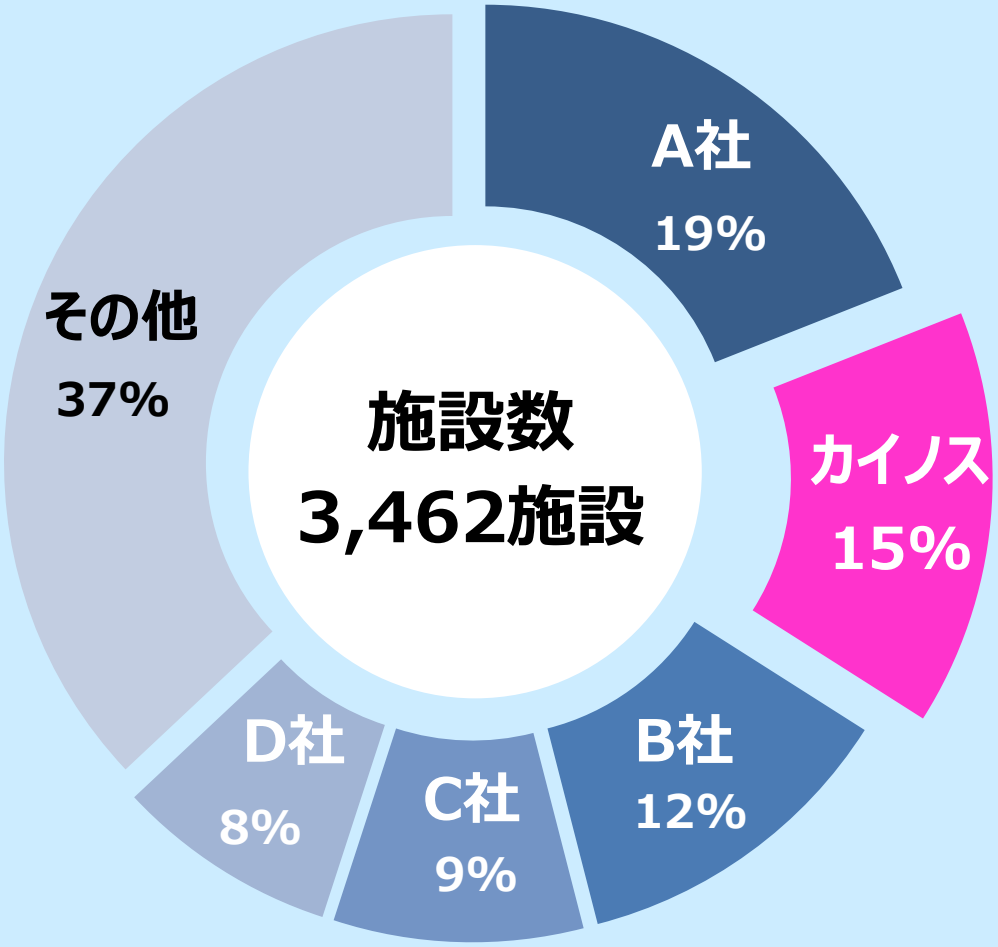
試　料	認証値(mg/dL)	測定値(mg/dL)	対認証値
JCCRM521-13M	0.86 ± 0.03	0.86	100%
JCCRM521-13H	2.16 ± 0.05	2.19	101%
JCCRM521-13HH	5.26 ± 0.13	5.26	100%

希釈直線性【低値検体 (CRE濃度: 約1.0 mg/dL)】





CRE試薬　市場占有率



※出典：平成30年度 日臨技臨床検査精度管理調査

弊社のクレアチニン測定試薬

	アクアオート カイノス　CRE-Ⅲplus 試薬
NEW	アクアオート カイノス　CRE-Ⅳ 試薬

リキッドキャリブレーターと併用することで

さらなるシェア拡大を目指す

KAINOS
KAINOS LABORATORIES,INC.

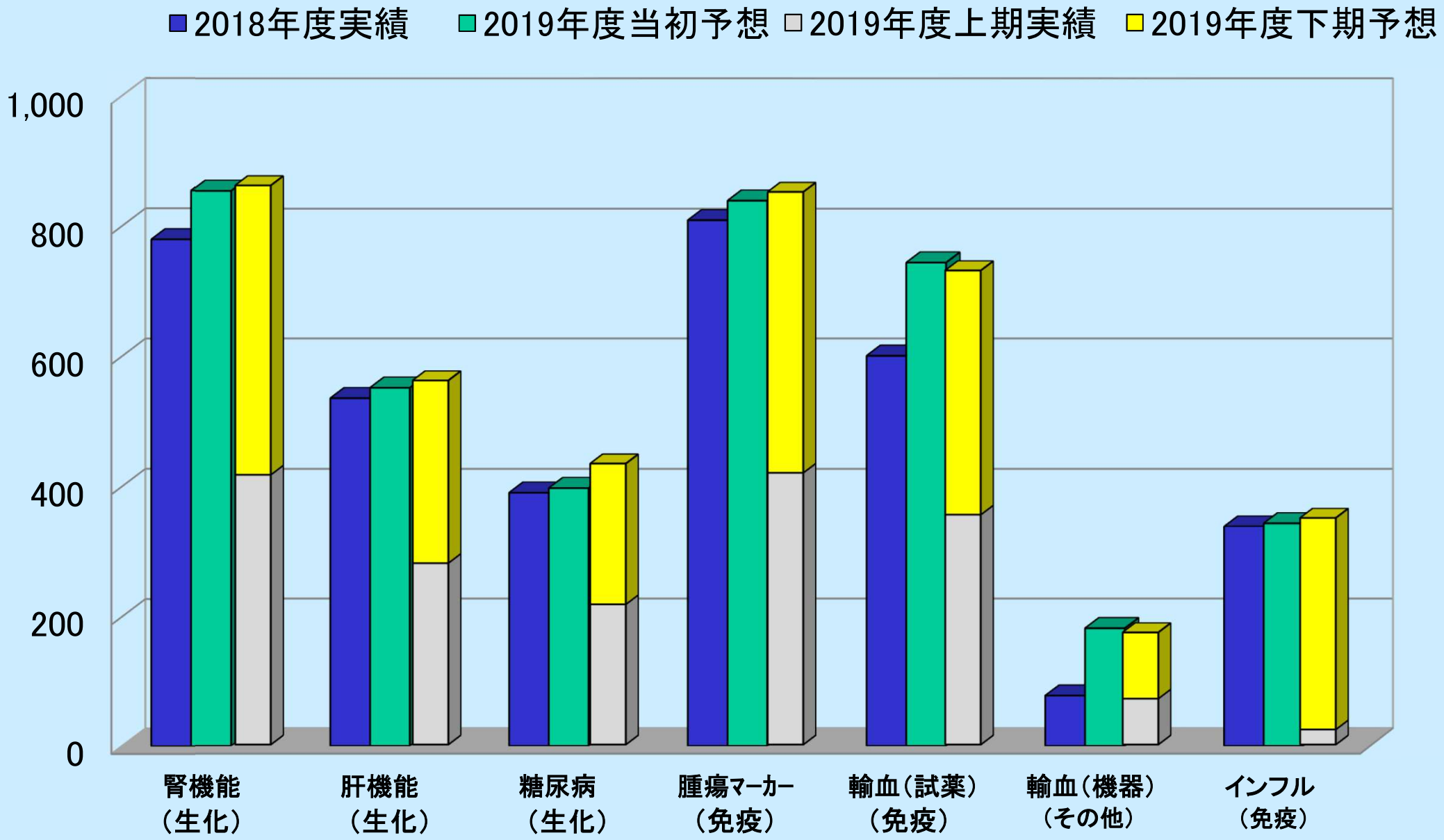
2019年度予想

KAINOS
KAINOS LABORATORIES,INC.

2019年度予想

売上高（主要検査分野別）

（単位：百万円）



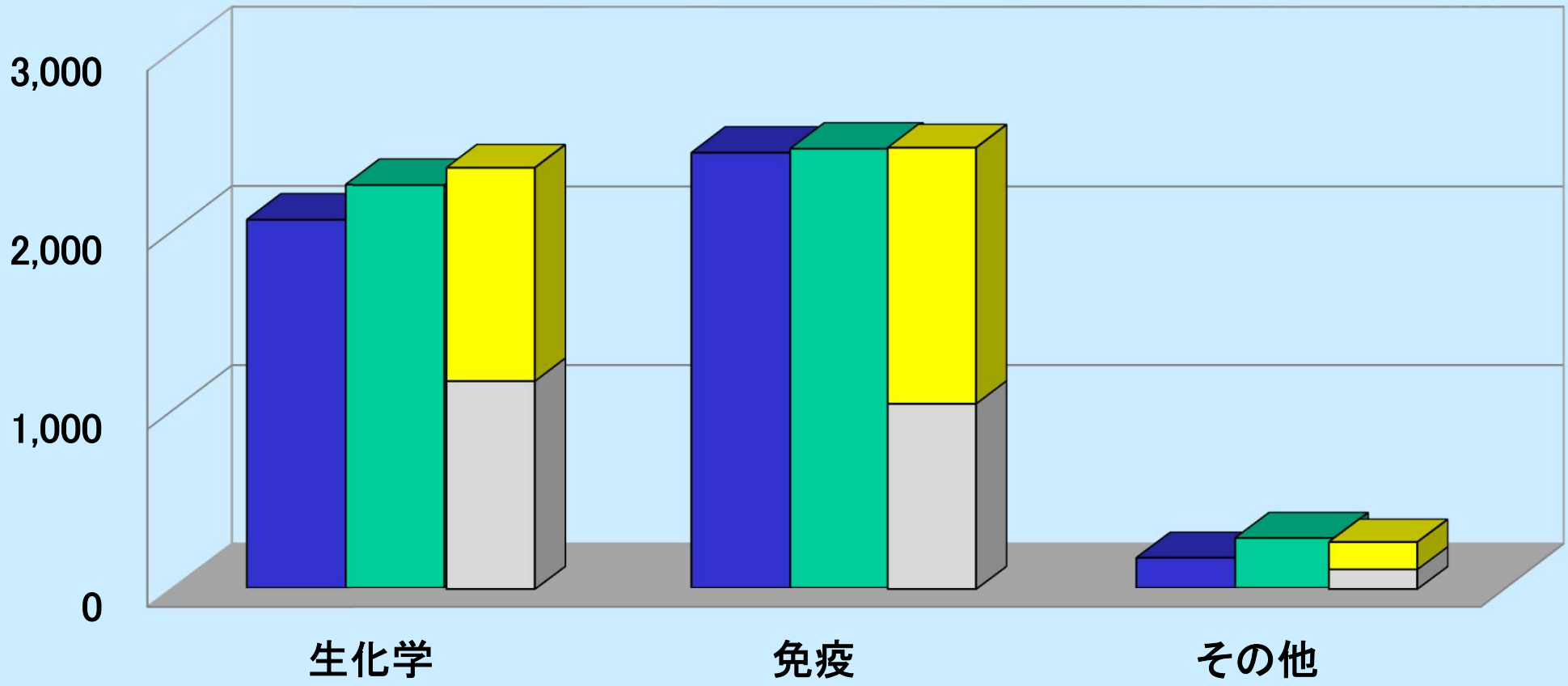
KAINOS
KAINOS LABORATORIES,INC.

2019年度予想

売上高（検査分野別）　　（単位：百万円）

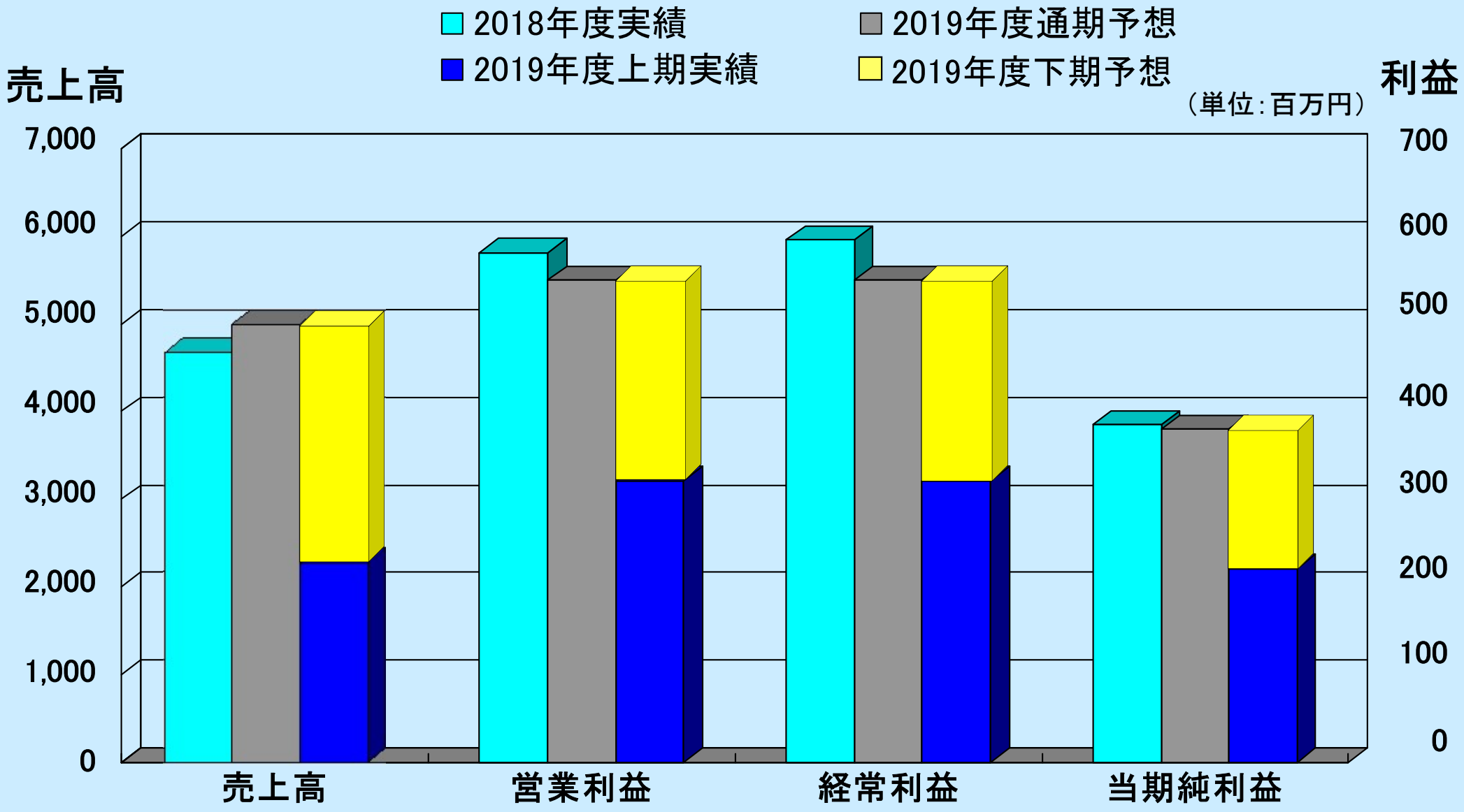
■ 2018年度実績　■ 2019年度当初予想　□ 2019年度上期実績　□ 2019年度下期予想

前年実績	：4，670
予　　想	：5，000



KAINOS
KAINOS LABORATORIES,INC.

2019年度 通期予想



KAINOS
KAINOS LABORATORIES,INC.

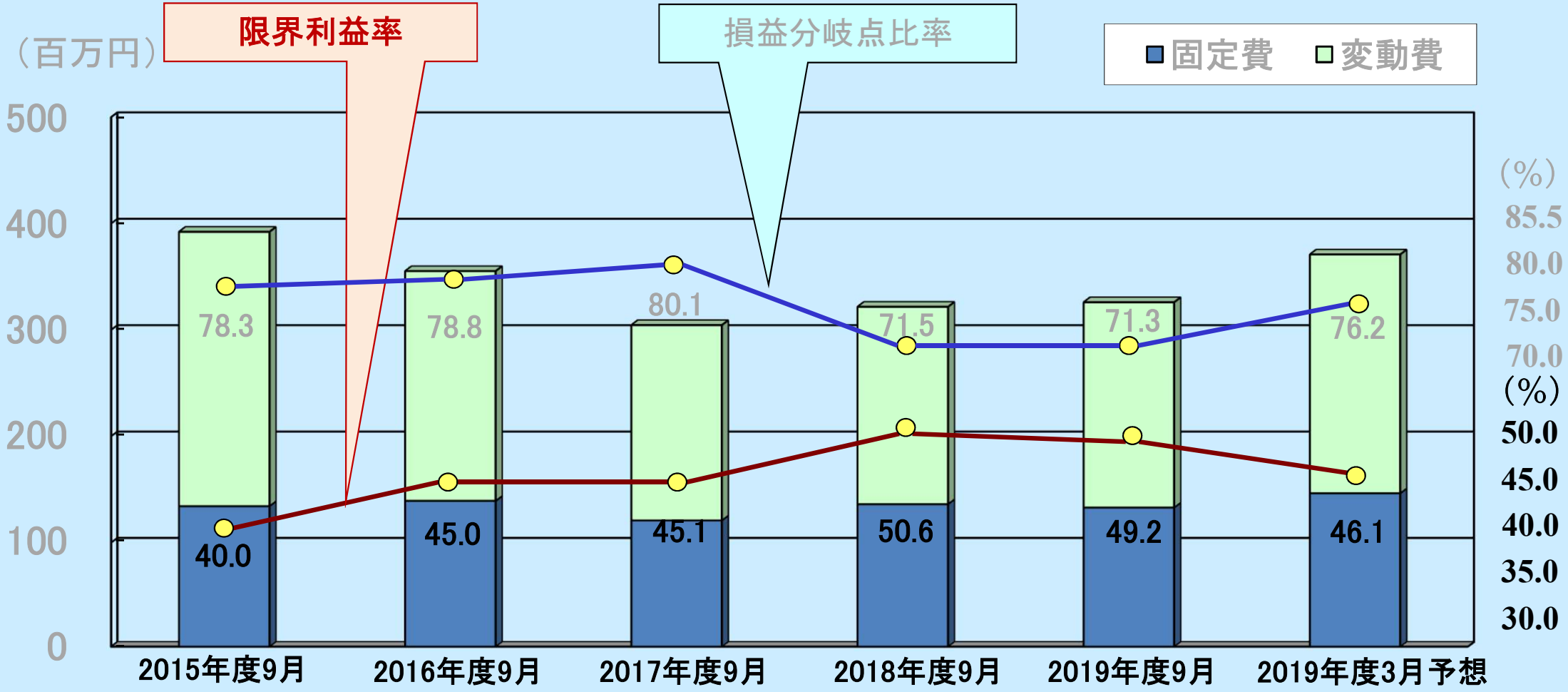
2019年度 通期業績予想

（単位：百万円）

		2018年度通期実績	2019年度通期予想	増減額	増減率（%）
売上高	製品	3,393 （73.0%）	3,865 (77.3%)	472	13.9
	商品	1,277 （27.0%）	1,135 (22.7%)	▲142	▲11.1
	計	4,670 (100.0%)	5,000 (100.0%)	330	7.1
営業利益		581	550	▲31	▲5.3
経常利益		596	550	▲46	▲7.7
当期純利益		385	380	▲5	▲1.3

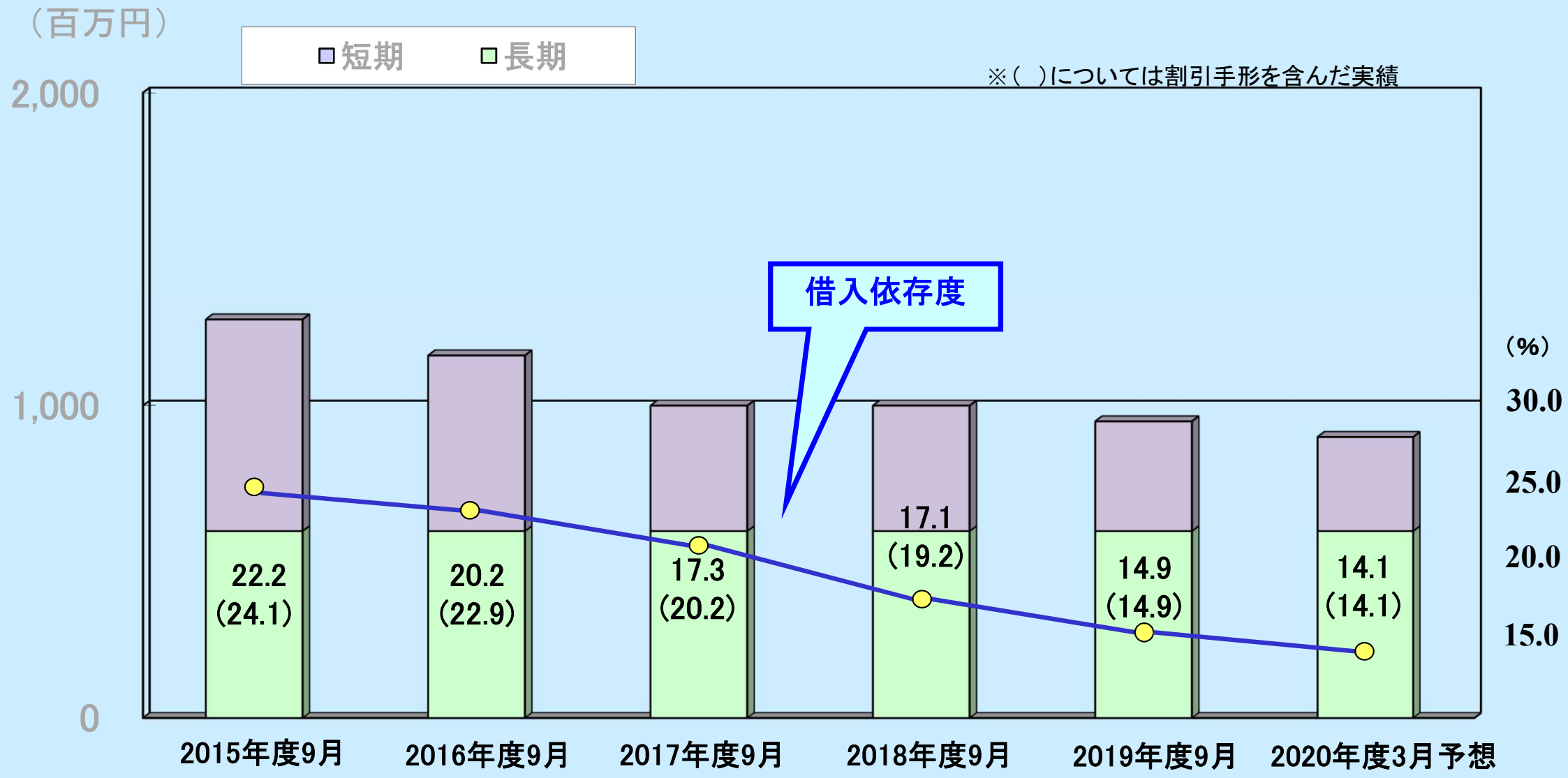
KAINOS
KAINOS LABORATORIES,INC.

損益分岐点の推移



KAINOS
KAINOS LABORATORIES,INC.

有利子負債の状況



Creative Power & Innovation

Creative Power & Innovation

KAINOS

KAINOS LABORATORIES,INC.